

関経連国発第 156 号
2019 年 2 月 27 日

会員代表者各位

公益社団法人 関西経済連合会
常務理事・事務局長 出野 精二

前略 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当会活動にご高配を賜り、誠に有難うございます。

さて、ご高承のとおり本年 6 月 28 日（金）、29 日（土）に G20 大阪サミットが開催されます。地元自治体・経済界では、本サミットへの推進・協力組織として「2019 年 G20 大阪サミット 関西推進協力協議会」を設置しておりますが、今般、同協議会よりサミット開催時の交通総量削減への協力依頼がありましたので、会員各位に周知いたします。

サミット開催前日から頻繁かつ長時間にわたる交通規制が行われ、市内の移動が難しくなることから、関経連といたしましても、6 月 27 日（木）と 28 日（金）には、当会主催会合の開催は見合わせる予定です。

2019 年 G20 大阪サミット関西推進協力協議会からの依頼、並びに交通対策協力依頼の詳細については、別紙をご参照下さい。

ご協力方、よろしくお願い申し上げます。

草々

公益社団法人関西経済連合会
大阪商工会議所
一般社団法人関西経済同友会

} 会員企業様各位

2019 年 G20 大阪サミット関西推進協力協議会

会長	大阪府知事	松井 一郎
会長代行	大阪市長	吉村 洋文
副会長	関西広域連合長	井戸 敏三
同	公益社団法人関西経済連合会会長	松本 正義
同	大阪商工会議所会頭	尾崎 裕
同	一般社団法人関西経済同友会代表幹事	黒田 章裕
同	同	池田 博之
顧問	大阪府警察本部長	石田 高久

G20 大阪サミット開催時における交通総量 50%削減への協力要請について

立春の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本年 6 月 28 日(金)、29 日(土)に G20 大阪サミットが開催されます。

本サミットには、主要国の首脳など、37 の国や国際機関、報道関係者等約 3 万人の来阪が予想され、経済分野を主要議題として毎年開催される国際会議であり、本年は日本が議長国となり、これまで経験したことのない大規模な国際会議となります。

G20 大阪サミット開催時には、会場となるインテックス大阪周辺、各国首脳等の宿泊先となる大阪市内のホテル周辺、来離日の際に利用が予想される関西国際空港等周辺、これらを結ぶ高速道路や大阪市内の幹線道路を中心に、6 月 27 日(木)から 30 日(日)までの 4 日間において、頻繁かつ長時間にわたる交通規制が予想されており、一般交通に与える影響を最小限にとどめるため、期間中の交通総量を平日通常時の 50%削減を目標としています。

- マイカー利用を自粛し、公共交通機関の利用
- 業務用車両等の運行調整については例えば、
 - ・ 6 月 27 日から 30 日までの 4 日間以外へのシフト
 - ・ 深夜・早朝への運行時間のシフト
 - ・ ナンバープレート末尾の奇数・偶数による運行調整 等

(6 月 27 日・29 日は奇数、28 日・30 日は偶数の車両のみの運行とする)

に、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【本件に関する問い合わせ先】

2019 年 G20 大阪サミット関西推進協力協議会事務局

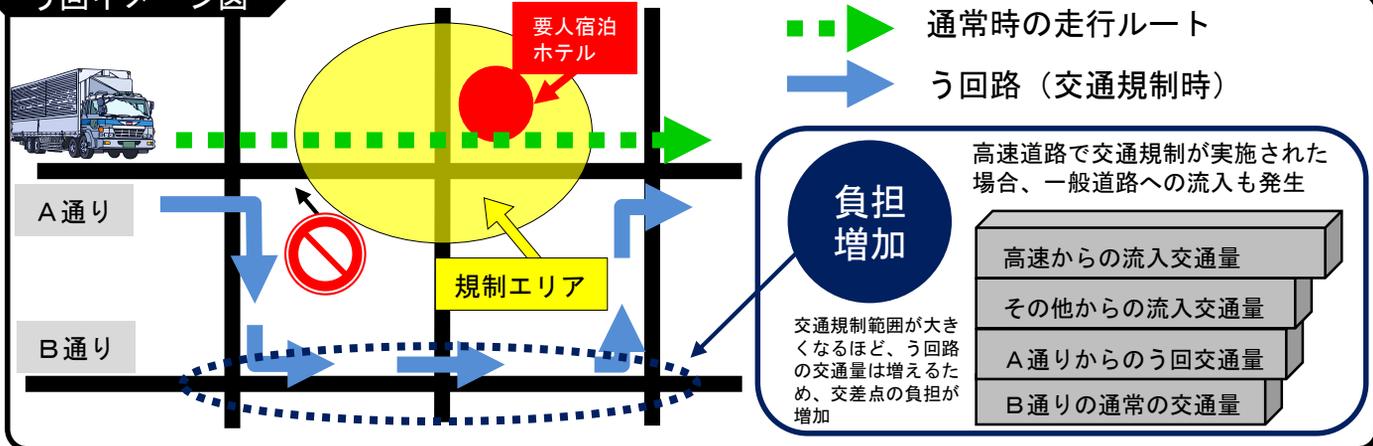
担当：事業調整部 TEL 06-6210-9403

G20大阪サミット開催に伴う交通対策協力依頼

交通規制に伴う「う回」について

G20大阪サミットでは、各国要人の車列が通行する際、交通規制が実施される。一般車両は、規制された道路を通行することができないため、それ以外の道路を通行する「う回」措置をとることとなる。

う回イメージ図



事前対策の有無を比較

大規模な交通規制を実施する場合、事前の交通総量抑制対策の有無によって、結果が大きく異なる。

事前対策なし (通常の交通量)

(G20の交通規制を知らない・事態の認識が低い 等)

- ◆ 通常どおりに車両を使用
(マイカー・業務用車両等)

大規模交通規制 (6/27~30)
空港周辺や大阪市内の目的地へ

- ◆ 通行可能な「う回路」には、車両が多く、大渋滞が発生!
- ◆ 目的地への到着に大きな遅れが…
- ◆ 府民生活、経済活動等にも大きな影響を及ぼす

事前対策を推進 (交通総量抑制)

(G20を認知・運転の必要性を検討・運行調整 等)

- ◆ 車両使用を自粛 (電車の利用等)
(必要性のある車両のみ通行)

大規模交通規制 (6/27~30)
空港周辺や大阪市内の目的地へ

- ◆ 交通総量が少ないことから、う回路が機能
- ◆ う回路により目的地に到着
- ◆ 一般交通への影響を最小限にとどめ、府民生活への影響も少ない

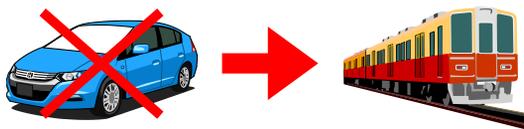
う回路を機能させ、一般交通に与える影響を最小限にとどめるためには、事前対策が重要

➡ 具体的対策は裏面

具体的対策例（各企業・個人でできること）

◆ マイカー利用の自粛

電車の利用



プライベートで
出かける際は、
電車を利用

～ 例 ～

- ◆ 28日(金)のマイカー通勤
→ 電車での通勤に変更
- ◆ 29日(土)の家族サービス
→ 車で行楽地や商業施設へ

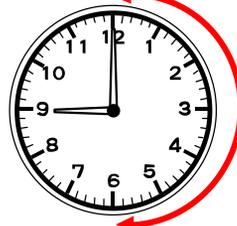
◆ 業務用車両の運行調整（平日通常時の交通量の50%削減を目標）

運行期間の変更



物品の納品等は開催日両日及びその前後計4日間（6月27日～30日）以外（前後）へのシフト

運行時間の変更



深夜・早朝への時間帯の変更



運行期間の調整が困難な場合は時間の調整（深夜・早朝へのシフト）

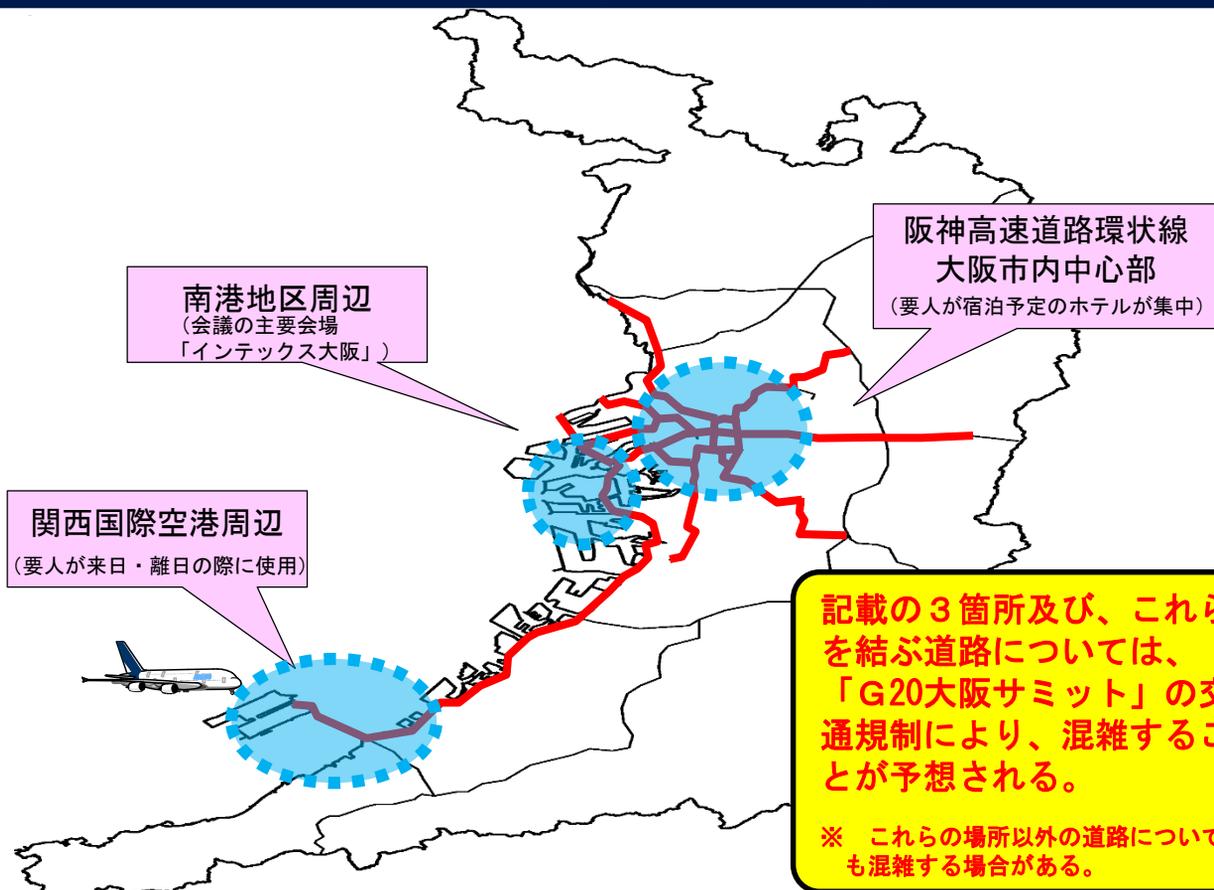
ナンバープレートによる調整

末尾番号の奇数・偶数により走行車両を調整

(例)
業務用車両を一定台数以上保有する企業等においては、ナンバープレート末尾番号の奇数・偶数で運行を調整
6/27, 29 末尾奇数番号が運行
6/28, 30 末尾偶数番号が運行

これらの例をはじめとした交通総量抑制対策を推進していく必要がある

G20大阪サミット開催に伴う混雑予想箇所



サミット開催両日及びその前後の計4日間は交通規制の影響を受けることとなります
混雑予想箇所を参考に日程の変更・時間の変更を含めた調整を！